

# 事業報告書

3 事業報告書

事業報告書

令和2年度（令和2年4月1日から令和3年3月31日）

区分		引 受 (加 入)							
		計 画			実 績			達成率	前年度対比
		引 受 (加入) 数	単位当 共済金額	共済金額	引 受 (加入) 数	単位当 共済金額	共済金額		
農作物	水 稻	ha	円	千円	ha	円	千円	%	%
	麦								
	計								
果樹	りんご	総 合	a		a				
		特 定							
		計							
	なし	総 合							
		特 定							
		計							
計									
畑作物	大 豆	ha	円		ha				
	ばれいしょ								
	そ ば								
	蚕 繭	箱			箱				
	計								
園芸施設	棟			棟					
任意	建 物	棟	千円		棟	千円			
	農機具	台			台				
	保管中農産物補償				口				
	計								

(備考) 麦、果樹：引受は令和3年産

端数処理の関係で、計と積上げは必ずしも一致しない（以降同じ）。

区分		被害又は事故					
		本年度		前年度		比較	
		被害 (事故)数	共済金	被害 (事故)数	共済金		
農作物	水稲	kg 449,331	円 71,979,160	kg 1,221,073	円 181,696,588	% 39.6	
	麦		12,944,341		5,024,218	257.6	
	計		84,923,501		186,720,806	45.5	
果樹	りんご	総合	kg 6,250	522,160	kg 3,593	256,560	203.5
		特定	10,217	1,283,950	78,617	4,286,980	29.9
		計	16,467	1,806,110	82,210	4,543,540	39.8
	なし	総合	5,815	443,240	6,061	738,270	60.0
		特定	36,643	1,935,850	63,465	5,284,710	36.6
		計	42,458	2,379,090	69,526	6,022,980	39.5
計	58,925	4,185,200	151,736	10,566,520	39.6		
畑作物	大豆	kg 1,449,309	312,205,006	kg 592,631	131,489,018	237.4	
	ばれいしょ	0	0	0	0	—	
	そば	416	108,992	0	0	—	
	蚕繭	4	9,480	0	0	—	
	計		312,323,478		131,489,018	237.5	
園芸施設		棟 1,326	92,368,661	棟 1,402	97,893,483	94.4	
任意	建物	棟 1,354	836,377,856	棟 1,646	2,341,809,341	35.7	
	農機具	台 622	274,009,402	台 565	148,042,343	185.1	
	保管中農産物補償	kg 0	0	kg -	-	-	
	計		1,110,387,258		2,489,851,684	44.6	

(備考) 麦、果樹：被害は令和2年産、大豆：前年度は平成30年産(全相殺)、本年度は令和元年産(一筆、半相殺、全相殺)、蚕繭、そば：本年度は元年産

区分	項目	引 受 (加 入)									
		計 画			実 績			達成率	前年度対比		
		引 受 (加入) 数	単位当 共済金額	共済金額	引 受 (加入) 数	単位当 共済金額	共済金額				
		頭	千円	千円	頭	千円	千円	%	%		
旧 制 度	乳用牛等				0	0	0		0.0		
	肉用牛等				0	0	0		0.0		
	一般馬				0	0	0		0.0		
	種 豚				0	0	0		0.0		
	肉 豚				0	0	0		0.0		
	計				0	0	0		0.0		
家 畜	死亡 廃用 共済	乳用牛	20,978	268	5,624,511	22,406	276	6,195,115	110.1	111.7	
		肉用牛	116,180	467	54,212,773	117,590	479	56,379,506	104.0	104.4	
		一般馬	4	602	2,408	4	560	2,241	93.1	-	
		種 豚	1,727	31	53,914	1,763	61	108,158	200.6	89.9	
		肉 豚	12,912	12	157,124	15,676	10	149,968	95.4	69.2	
		計	151,801	396	60,050,730	157,439	399	62,834,988	104.6	104.9	
	新 制 度	疾病 傷害 共済	乳用牛	13,861	20	279,753	14,445	18	256,365	91.6	95.3
			肉用牛	49,717	15	736,914	50,312	14	679,264	92.2	95.3
			一般馬	4	21	84	3	17	52	61.9	-
			種 豚	54	4	200	53	4	190	95.0	100.0
			計	63,636	16	1,016,951	64,813	14	935,871	92.0	95.3
	計	215,437	283	61,067,681	222,252	287	63,770,859	104.4	104.7		
家畜共済計	215,437	283	61,067,681	222,252	287	63,770,859	104.4	104.7			
合 計			1,585,193,545			1,578,676,058	99.6	91.1			

区分		項目		被害又は事故				
				本年度		前年度		比較
		被害 (事故)数	共済金	被害 (事故)数	共済金			
家畜	旧制度	乳用牛等	上段(頭)、下段(件)	円	上段(頭)、下段(件)	円	%	
			0	0	566	83,852,784	0.0	
		肉用牛等	0	0	4,678	75,175,652	0.0	
			1	158,283	901	162,350,168	0.1	
		一般馬	0	0	13,087	160,561,040	0.0	
			0	0	0	0	—	
		種豚	0	0	0	0	—	
			0	0	1	47,370	0.0	
		肉豚	0	0	1	2,700	0.0	
			0	0	10	50,897	0.0	
	計	1	158,283	1,478	246,301,219	0.1		
		0	0	17,766	235,739,392	0.0		
			158,283		482,040,611	0.0		
	新制度	死亡廃用共済	頭	頭				
			乳用牛	1,497	250,308,254	1,139	195,146,106	128.3
			肉用牛	3,249	647,759,582	2,013	374,326,181	173.0
			一般馬	0	0	0	0	—
			種豚	0	0	2	36,400	0.0
			肉豚	15	126,769	6	62,451	203.0
計		4,761	898,194,605	3,160	569,571,138	157.7		
疾病傷害共済		件	件					
		乳用牛	11,482	188,137,145	7,686	133,493,147	140.9	
		肉用牛	33,504	425,756,843	20,325	264,458,570	161.0	
	一般馬	0	0	0	0	—		
	種豚	0	0	3	25,000	0.0		
計	44,986	613,893,988	28,014	397,976,717	154.3			
計		1,512,088,593		967,547,855	156.3			
家畜共済計		1,512,246,876		1,449,588,466	104.3			
合計		3,116,434,974		4,366,109,977	71.4			

(備考) 家畜(旧制度) : 上段は死廃共済金、下段は病傷共済金

(1) 農作物共済関係  
(引受)

年産	共済目的		組合員数	引受面積	引受収量	共済金額
令和2年産	水稲	一筆	人 30,402	a 5,323,322	kg 195,689,725	円 35,271,132,471
		半相殺	113	36,640	1,539,527	281,000,952
		全相殺	16	4,616	213,289	33,810,208
		地域インデックス	10	1,390	62,782	10,824,288
		計	30,541	5,365,968	197,505,323	35,596,767,919
令和3年産	麦	一筆	0	0	0	0
		災害収入共済方式	100	126,797		240,853,395
		計	100	126,797	0	240,853,395
計		延 30,641	5,492,765	197,505,323	35,837,621,314	
		実 29,065				
令和2年産	麦	一筆	0	0	0	0
		災害収入共済方式	105	133,092		270,095,640
		計	105	133,092	0	270,095,640

年産	共済目的		徴収共済掛金	交付金又は 納入保険料	手持共済掛金
令和2年産	水稲	一筆	円 196,536,607	円 △ 145,465,360	円 51,071,247
		半相殺			
		全相殺			
		地域インデックス			
		計			
令和3年産	麦	一筆	8,043,001	5,928,284	13,971,285
		災害収入共済方式			
		計			
計		204,579,608	△ 139,537,076	65,042,532	
令和2年産	麦	一筆	9,504,585	6,955,619	16,460,204
		災害収入共済方式			
		計			

水稲作付面積(子実用)は前年産から100ha減少した。引受面積は米粉用米で25ha増加したが、収入保険への移行もあり主食用米で6,543ha、飼料用米が819ha減少し、前年度に対し7,337haの減少となった。統計作付面積に対する面積引受率は78.6%となった。令和3年産麦は6支所で引受を実施した。引受面積は、収入保険への移行もあり前年度に対し63haの減少となった。令和2年産の統計作付面積に対する面積引受率は58.6%となった。

(被害)

共済目的		被害組合員数	共済金	共済金／共済金額
水 稲	一筆	人 612	円 71,705,176	% 0.20
	半相殺	1	53,952	0.02
	全相殺	1	220,032	0.65
	地域インデックス	0	0	0.00
	計	614	71,979,160	0.20
麦 産 和 2 年	一筆	0	0	0.00
	災害収入共済方式	31	12,944,341	4.79
	計	31	12,944,341	4.79
計		延 645	84,923,501	0.24

(水稻)

水稻の生育概況は、育苗期間に最高気温が低い日もあったが、生育が順調に進んだことから、県平均の田植え始期は平年並みの5月4日、田植え盛期は平年並みの5月11日となった。5月下旬から6月中旬までは高温・多照で経過し生育も順調であったが、6月下旬から7月下旬の気温が平年並みからやや低く、日照時間が平年の45%程度の寡照、降水量は平年の170%の多雨となり、生育は停滞気味となった。出穂始期は8月2日(平年より3日遅い)、穂揃期は8月12日(平年より3日遅い)となった。刈取始期は昨年と同じ9月19日(平年より1日早い)、刈取盛期9月29日(平年より1日早い)、刈取終期は10月14日(平年より2日遅い)となった。作柄は、作況指数102、10a当たり収量552kg、1等米比率90.4%(令和2年12月末)(前年同期65.4%)となった。

被害状況は、山間地域においてイノシシやシカによる圃場内への侵入による被害(泥浴び、踏み潰し、籾の食害等)が発生した。

8月下旬から9月上旬には局地的な豪雨により倒伏の被害が発生した。特に9月上旬には1時間の降水量が50mmを超える地域もあった。

また、一部圃場で、いもち病による被害及びスズメ等による食害の被害が発生した。

(麦)

令和2年産麦の生育概況は、令和元年東日本台風(大風19号)の影響で稲わらの堆積等処理の遅れから播種時期が遅れた圃場が多く見られた。また、播種直後の降雨による発芽不良及び播種時期の遅れにより越冬前の生育量は平年より少なく、草丈、茎数は平年を下回った。冬期間から越冬後は気温が平年より高く経過したことから草丈は平年並みとなったが、茎数は平年を下回った。1月下旬、4月中旬、5月中旬にはまとまった降雨があり一部で湿潤状態が続き生育が阻害された。また、6月中旬から7月下旬にかけての長雨の影響で、刈取りが遅れた圃場において品質の低下が見受けられた。

宮城県の作柄は、大麦10a当たり収量349kg(平年収量対比124%)、小麦10a当たり収量401kg(同109%)となった。

被害状況は、播種直後の降雨により一部圃場で発芽不良が発生した。また、越冬後のまとまった降雨により土壌湿潤状態が続いたため生育が阻害され、更に収穫期の降雨による刈取作業の遅れにより収量の減少及び品質低下が発生した。

また、県中部の一部圃場において、出芽後に白鳥やガンの食害があり収量の低下も発生した。

(支払)

共済目的	支払 月日	実支払共済金	共済金支払財源					実支払 共済金 ／共済金	
			保険金	手持掛金 充当額	法定積立金 充当額	特別積立金 充当額	その他		
水 稲	12月16日	一筆	71,705,176	円	円	円	円	円	%
		半相殺	53,952						
		全相殺	220,032						
		地域インデックス	0						
		計	71,979,160	0	51,071,247	20,907,913	0	0	100
麦 産 和 2 年	12月22日	一筆							
		災害収入共済方式	12,944,341						
		計	12,944,341	0	12,944,341	0	0	0	100
計		84,923,501	0	64,015,588	20,907,913	0	0	100	

(損害防止)

地域での一斉防除(種もみの温湯消毒、無人ヘリコプター等によるカメムシ防除等)の推進と農作物病害虫適期防除推進圃調査を実施し、防除協議会等関係機関と連携して病害虫防除の適期、適正防除を推進した。

(2) 家畜共済関係

(引受)

①農業災害補償法（旧法）の規定により成立した家畜共済の共済関係

項目 区分		有資格 頭数	事業計画 頭数	引受 頭数	引受頭数/事 業計画頭数	共済金額
		頭	頭	頭	%	円
乳用牛等	乳用成牛	/	/	0	/	0
	乳用子牛等			0		0
	計			0		0
肉用牛等	肥育用成牛			0		0
	肥育用子牛			0		0
	その他の 肉用成牛			0		0
	その他の 肉用子牛等			0		0
	計			0		0
一般馬				0		0
種 豚				0		0
肉 豚				0		0
計				0		0

項目 区分		徴収共済掛金	交付金又は 納入保険料	手持共済掛金	技 術 料
		円	円	円	円
乳用牛等		/	/	/	0
肉用牛等					0
一般馬					0
種 豚					0
肉 豚					0
計					0

②農業保険法（新法）の規定により成立した家畜共済の共済関係

区分		項目	有資格 頭 数	事業計画 頭 数	引 受 頭 数	引受頭数/事 業計画頭数	共済金額
			頭	頭	頭	%	円
死亡 廃用 共済	乳用牛	搾乳牛	16,047	13,558	14,617	107.8	4,182,112,430
		育成乳牛 (子牛等)	9,523	7,420 (635)	7,789 (618)	105.0 97.3	2,013,002,226 (62,990,794)
		計	25,570	20,978	22,406	106.8	6,195,114,656
	肉用牛	繁殖用雌牛	26,214	24,364	25,207	103.5	9,978,447,394
		育成・肥育牛 (子牛等)	103,686	91,803 (8,823)	92,365 (8,383)	100.6 95.0	46,391,858,539 (1,450,327,980)
		計	129,900	116,167	117,572	101.2	56,370,305,933
	一般馬	繁殖用雌馬	8	2	3	150.0	1,136,000
		育成・肥育馬	2	2	1	50.0	1,105,600
		計	10	4	4	100.0	2,241,600
	種豚	18,159	1,727	1,763	102.1	108,157,600	
	肉豚	110,208	12,912	15,676	121.4	149,967,600	
	種雄牛	20	13	18	138.5	9,200,400	
	種雄馬	0	0	0	0.0	0	
	計	283,867	151,801	157,439	103.7	62,834,987,789	

区分	項目	徴収共済掛金（円）	交付金又は 納入保険料（円）	手持共済掛金（円）
	死亡廃用共済	433,827,709	419,963,485	853,791,194

区分		項目	有資格 頭 数	事業計画 頭 数	引 受 頭 数	引受頭数/事 業計画頭数	共済金額
			頭	頭	頭	%	円
疾病 傷害 共済	乳用牛	18,318	13,861	14,445	104.2	256,364,588	
	肉用牛	72,811	49,704	50,294	101.2	678,792,140	
	一般馬	10	4	3	75.0	52,427	
	種豚	15,812	54	53	98.1	190,000	
	種雄牛	20	13	18	138.5	471,861	
	種雄馬	0	0	0	0.0	0	
	計	106,971	63,636	64,813	101.8	935,871,016	

区分	項目	徴収共済掛金（円）	交付金又は 納入保険料（円）	手持共済掛金（円）
	疾病傷害共済	221,979,163	221,699,829	443,678,992

※引受頭数及び共済金額は、期首引受（一般と短期の合計）と期中変更分です。

引受戸数は、飼養戸数の減少等により9,178戸（前年比96.0%）となり、引受頭数では222,252頭（前年比99.8%）となった。

共済金額では、共済価額の上昇に伴う補償金額の拡充や新規引受、短期引受により63,770,859千円（前年比で104.7%）となった。

(事故)

①農業災害補償法（旧法）の規定により成立した家畜共済の共済関係

区分	項目	死 廃 事 故				病 傷 事 故	
		死亡頭数	廃用頭数	総頭数	支払共済金	件数	支払共済金
		頭	頭	頭	円	件	円
乳用牛等	乳用成牛						
	乳用子牛等 (胎児)						
	計	0	0	0	0	0	0
肉用牛等	肥育用成牛						
	肥育用子牛						
	その他の 肉用成牛	0	1	1	158,283		
	その他の 肉用子牛等 (胎児)						
	計	0	1	1	158,283		
	一般馬	0	0	0	0.0	0	0
	種 豚						
	肉 豚						
	計	0	1	1	158,283	0	0

②農業保険法（新法）の規定により成立した家畜共済の共済関係

区分	項目	死 亡 廃 用 共 済				疾 病 傷 害 共 済	
		死亡頭数	廃用頭数	総頭数	支払共済金	件数	支払共済金
		頭	頭	頭	円	件	円
乳用牛	搾乳牛	1,036	181	1,217	228,439,500		
	育成乳牛 (子牛等)	275 (215)	5 (1)	280 (216)	21,868,754 (10,454,724)	11,482	188,137,145
	計	1,311	186	1,497	250,308,254		
肉用牛	繁殖用雌牛	366	127	493	146,455,120		
	育成・肥育牛 (子牛等)	2,544 (2,008)	211 (1)	2,755 (2,009)	500,545,262 (244,165,735)	33,501	425,740,471
	計	2,910	338	3,248	647,000,382		
一般馬	繁殖用雌馬	0	0	0	0		
	育成・肥育馬	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0		
	種豚	0	0	0	0	0	0
	肉豚	15	0	15	126,769		
	種雄牛	1	0	1	759,200	3	16,372
	種雄馬	0	0	0	0	0	0
	計	4,237	524	4,761	898,194,605	44,986	613,893,988

死廃事故頭数は前年度と比較し、乳用牛で208頭減少したが、肉用牛では成牛及び胎児・子牛で336頭と増加し全体で124頭の増加（前年比102.6%）となった。胎児の増体による事故が増加しているほか、子牛の呼吸器・消化器の事故が増加した。

病傷事故件数は前年度と比較し、乳用牛で882件減少し、肉用牛では90件の増加、全体では794件の減少（前年比 98.2%）となった。一方、酪農における肉用牛などで加入金額が小さいため病傷給付限度額を超過する事故が増加しており、診療に係る実農家負担は増加している。

支払共済金は、死廃事故で898,352千円となり前年度よりも82,480千円増加（前年比 110.1%）となった。これは、事故頭数の増加によるほか、共済価額の増加及びこれに伴う支払限度額の増加と、共済価額の高い肉用牛（成牛）の事故の増加に因る。

病傷事故は、613,893千円となり前年度よりも19,823千円減少（前年比 96.8%）した。これは、改正制度（病傷事故の1割自己負担）への移行と事故件数の減少に因る。

## (損害防止)

実施種目	対象頭数又は回数	経費概算 (円)	摘 要	
特定損害防止	2,273 頭	12,479,230		
一般損害防止	健康検査	1,009 頭	0	
	予防衛生措置	9,213 頭	10,034,327	予防注射等
	飼養管理指導	484 頭	0	
	事故防止講話会	16 回	0	
	代謝プロファイルテスト	572 頭	955,600	
	搾乳立会	10 頭	8,000	
	超音波繁殖検診	21,317 頭	8,619,800	
計	34,878 頭 16 回	32,096,957		

## (家畜診療センター等)

家畜診療 センター等 名	職員数	管内頭数			診療件数	
		有資格頭数	死亡廃用 共済引受	疾病傷害 共済引受	共済事故	事故外
	人	頭	頭	頭	件	件
県 南	10	70,463	36,879	9,886	3,829	92
中 央	13	73,306	33,999	17,368	5,773	422
県 北	14	131,816	74,511	30,391	7,847	365
家畜診療 研 修 所	6	8,282	12,050	7,168	2,276	81
計	43	283,867	157,439	64,813	19,725	960

家畜診療 センター等 名	損害防止事業		
	一般	特損	経費概算
	頭	頭	円
県 南	11,237	505	5,160,479
中 央	6,699	714	9,862,221
県 北	10,764	830	12,831,699
家畜診療 研 修 所	3,921	224	4,242,558
計	32,621	2,273	32,096,957

特定損害防止事業では、事業実施した乳用牛の乳房炎疾患、周産期疾患の事故低減が認められ、一定の効果があつた。

一般損害防止事業では、ワクチン接種による個体予防衛生措置や超音波画像診断装置を用いた牛群を対象とした飼養管理指導を実施し、さらに、家畜共済事故対策協議会により、事故多発農家への衛生管理指導も行った。

獣医師の診療技術関係では、各種研修会（リモート開催）へ参加し診療技術向上を図り、疾病予防関連では、事故低減を目的とした臨床試験研究を行い、全国研究集会において最優秀賞となる農林水産大臣賞を受賞した。

### (3) 果樹共済関係

(引受)

年度	果樹区分		組合員数	引受面積	共済金額	徴収共済掛金	交付金又は納入保険料	手持共済掛金
			人	a	円	円	円	円
令和2年度(令和3年産)	りんご	半総相殺減収	0	0	0	0		
		半総相殺減収	5	155	3,433,000	37,578		
		半特相相殺	20	862	34,239,000	405,738		
		樹園地単位	18	754	24,789,000	248,957		
		小計	43	1,771	62,461,000	692,273		
	なし	半総相殺減収	14	315	14,369,000	405,640		
		半特相相殺	7	219	10,412,000	257,719		
		樹園地単位	32	2,522	102,129,000	1,831,393		
		小計	53	3,057	126,910,000	2,494,752		
	合計		96	4,828	189,371,000	3,187,025		
令和元年度(令和2年産)	りんご	半総相殺減収	0	0	0	0		
		半総相殺減収	9	407	9,249,000	122,150		
		半特相相殺	26	1,312	51,977,000	589,258		
		樹園地単位	21	885	27,624,000	305,383		
		小計	56	2,604	88,850,000	1,016,791		
	なし	半総相殺減収	14	358	16,481,000	443,636		
		半特相相殺	12	343	15,419,000	355,828		
		樹園地単位	37	2,746	108,944,000	2,049,032		
		小計	63	3,447	140,844,000	2,848,496		
	合計		119	6,051	229,694,000	3,865,287		

果樹栽培農家の高齢化、後継者不足等から廃園、規模縮小や収入保険制度への移行により戸数及び引受面積は減少した。

りんごは、前年産に対し引受面積で832a減少（半相殺方式701a減（減収総合短縮方式252a減、特定危険方式449a減）、樹園地特定危険方式131a減）、共済金額で26,389千円減少した。

なしは、引受面積で391a減少（半相殺方式167a減（減収総合短縮方式43a減、特定危険方式124a減）、樹園地特定危険方式224a減）、共済金額で13,934千円減少した。

引受率は、結果樹面積に対し、りんごで15.4%、なしで25.9%となった。

## (被害)

果樹区分		被害組合員数	共済金	共済金／ 共済金額
りんご	半相殺減収 総合一般	0	0	0.00
	半相殺減収 総合短縮	2	522,160	5.65
	半相殺減収 特定危険	1	976,640	1.88
	樹園地単位 特定危険	1	307,310	1.11
	小計	4	1,806,110	2.03
なし	半相殺減収 総合短縮	3	443,240	2.69
	半相殺減収 特定危険	0	0	0.00
	樹園地単位 特定危険	5	1,935,850	1.78
	小計	8	2,379,090	1.69
合計		12	4,185,200	1.82

気象経過については、3月の平均気温はかなり高く、降水量、日照時間については概ね平年並みであった。4月の平均気温はやや低く、下旬は寒気により気温は低かった。降水量は概ね多く、県南部はかなり多かった。日照時間はやや多かった。5月の月平均気温はかなり高く、降水量はやや少なく、一部で多いところがあった。日照時間は概ね平年並みだった。

令和2年産りんごの発芽期から開花期の生育状況は、平年と比較し、ふじの発芽は3日から12日早く、開花は平年並みであった。発芽から落花期までの春先全体の生育は平年並みとなった。果実肥大は、全般的に8月以降の好天に恵まれ平年比を上回った（県農業・園芸総合研究所）。被害状況については、6月15日昼頃、寒気の影響で大気の状態が不安定となり、登米市、南三陸町の一部で降ひょうが発生し、幼果期の果実に傷果の被害が発生した。また、南三陸町で9月上旬頃からカラスによる食害の被害が発生した。更に、仙台市泉区で褐斑病による落葉により果実が小玉果となり収量が減少した。

令和2年産なしの発芽期から開花期の生育状況は、平年と比較し幸水の発芽は7日程度早く、開花期は5日程度早かった。発芽から落花期までの春先全体の生育は平年と比べて2日程度進んだ（県農業・園芸総合研究所）。被害状況については、4月8日からの寒気により大気の状態が不安定となり、蔵王町の一部に降ひょうの被害が発生した。また、角田市において4月8、11日及び28日に降霜（最大-4.1度）が発生し、一部園地で花蕾露出期から開花中の雌しべ及び子房が褐色し、受精できず結実不良となり着果数が減少した。更に、果実の変形化、コルク化が発生し収量が減少した。

## (支払)

果樹区分	支払月日	実支払 共済金	共済金支払財源					実支払 共済金 ／共済 金	
			保険金	手持掛金 充当額	法定積立 金充当額	特別積立 金充当額	その他		
りんご	半相殺減収 総合一般	0	0	0	0	0	0	0	
	半相殺減収 総合短縮	2月19日	522,160	30,435	189,302	198,531	103,892	0	100
	半相殺減収 特定危険	2月19日	976,640	157,761	818,879	0	0	0	100
	樹園地単位 特定危険	2月19日	307,310	92,976	214,334	0	0	0	100
	小計		1,806,110	281,172	1,222,515	198,531	103,892	0	100
なし	半相殺減収 総合短縮	12月18日	443,240	118,185	325,055	0	0	0	100
	半相殺減収 特定危険		0	0	0	0	0	0	0
	樹園地単位 特定危険	12月18日	1,935,850	251,637	1,565,124	119,089	0	0	100
	小計		2,379,090	369,822	1,890,179	119,089	0	0	100
合計			4,185,200	650,994	3,112,694	317,620	103,892	0	100

#### (4) 畑作物共済関係

(引受) 令和2年産

区分	項目	組合員数	引受面積等	共済金額
大豆	半相殺	人 11	a 5,401	円 9,700,810
	一筆	53	72,008	210,638,362
	全相殺	337	535,808	1,645,794,910
	計	401	613,217	1,866,134,082
ばれいしょ	全相殺	4	1,571	15,240,501
	計	4	1,571	15,240,501
そば	全相殺	3	1,589	483,352
	インデックス	8	3,077	1,320,104
	計	11	4,666	1,803,456
蚕繭	春蚕繭	人 4	箱 16.04	円 1,210,140
	初秋蚕繭	6	18.86	1,139,670
	晩秋蚕繭	6	21.69	1,382,670
	計	延 実 16 5	56.59	3,732,480
計	延	432		1,886,910,519
	実	421		

区分	項目	徴収共済掛金	交付金又は 納入保険料	手持共済掛金
大豆	半相殺	円 7,147,144	円 5,093,327	円 12,240,471
	一筆			
	全相殺	67,431,081	44,897,487	112,328,568
	計	74,578,225	49,990,814	124,569,039
ばれいしょ	全相殺	456,073	270,747	726,820
	計	456,073	270,747	726,820
そば	全相殺	28,190	274	28,464
	インデックス	105,258	△ 44,400	60,858
	計	133,448	△ 44,126	89,322
蚕繭	春蚕繭	8,851	△ 1,807	7,044
	初秋蚕繭	12,087	148	12,235
	晩秋蚕繭	27,692	9,323	37,015
	計	48,630	7,664	56,294
計	75,216,376	50,225,099	125,441,475	

大豆は8支所全てで実施し、引受面積は収入保険への移行もあり前年産に比べ1,086ha減少し、6,132ha（前年度対比85.0%）となった。統計作付面積10,800haに対する引受率は56.8%（前年産65.6%）となった。また、共済金額も昨年産の2,203,073千円から1,866,134千円と336,939千円（前年産対比84.7%）の減額となった。

蚕繭は2支所で実施し、引受実戸数は5戸で前年と同数であった。共済箱数は56.59箱と前年産より6.26箱減少した。

## (被害) 令和元年産

区分	項目	被害 組合員数	共済減収量	共済金	共済金/共済金額
大豆	半相殺	5	1,863	273,861	45.87
	一筆	41	162,463	35,614,052	17.82
	全相殺	211	1,284,983	276,317,093	13.80
	計	257	1,449,309	312,205,006	14.17
ばれいしょ	インデックス	0	0	0	-
	計	0	0	0	-
そば	全相殺	0	0	0	0.00
	インデックス	3	416	108,992	6.55
	計	3	416	108,992	6.55
蚕繭	春蚕繭	0	0	0	0.00
	初秋蚕繭	1	4	9,480	0.77
	晩秋蚕繭	0	0	0	0.00
	計	1	4	9,480	0.24
計		261	1,449,729	312,323,478	-

## (支払) 令和元年産

区分	項目	支払 月日	実支払 共済金	共済金支払財源					実支払 共済金 /共済金
				保険金	手持掛金 充当額	法定積立 金充当額	特別積立 金充当額	その他	
			円	円	円	円	円	円	%
大豆	半相殺	2月28日	273,861	21,436,843	10,039,508	4,411,562	0	0	100
	一筆		35,614,052						
	全相殺	4月24日	276,317,093	122,597,806	130,952,674	15,726,650	7,039,963	0	100
ばれいしょ	インデックス		0	0	0	0	0	0	0
そば	全相殺		0	0	0	0	0	0	0
	インデックス	5月27日	108,992	58,989	50,003	0	0	0	100
蚕繭	初秋蚕繭	令和元 年11月 22日	9,480	0	9,480	0	0	0	100
計			312,323,478	144,093,638	141,051,665	20,138,212	7,039,963	0	100

大豆の生育状況は、播種期から多雨、寡照少傾向であり、生育初期の7月中旬にかけ低温で推移したことから開花期は平年より5日程度遅れた。その後8月～9月にかけ高温多照の日が多く着莢節数や有効莢数も平年並みまで回復した品種も見られた。

統計による宮城県の作柄は、令和2年2月28日公表の数値で10a当たり収量119kg、平年比74.0%となった。

被害状況は、10月12日～13日にかけ通過した台風19号の影響により県内各地で圃場が冠水し腐敗粒や変色が発生し収量及び品質の低下となった。

また、河川の氾濫等により数日間にわたり冠水した地域では、子実の流失、土砂及び災害ごみの流入や堆積により収穫不能となった圃場も発生した。

また、鳥獣害については、県南部の山間部を中心に、イノシシによる圃場内の踏み荒らしや莢の食害を受ける被害が発生した。

そばは、7月下旬から8月中旬の降雨により土壌湿潤害となり収量の減少となった。

蚕繭は、初秋蚕期において、7月下旬から8月中旬にかけ高温で経過したことから、飼育中の蚕児の一部に膿病が発生し収繭量が減少した。

(参考：令和2年産 畑作物共済被害概況)

令和元年産より畑作物共済については、全ての畑作物の損害が確定した後に保険金の支払となることから、令和2年産の損害については、年度内に支払財源の確定に至らず、仮渡として下記のとおり共済金を支払いしております。

なお、仮渡としておりますが、支払い金額に変更はありません。

区分		項目	支払月日	被害組合員数	共済減収量	仮渡共済金
ばれいしょ	全相殺		令和3年 2月26日	4	73,906	3,067,098
	半相殺		令和3年 2月26日	1	4,087	568,093
大豆	一筆			22	31,421	5,915,221
	全相殺		令和3年 4月14日	106	319,066	68,712,517
	計			129	354,574	75,195,831
	全相殺			0	0	0
そば	インデックス			0	0	0
	計			0	0	0
	全相殺			0	0	0
蚕繭	春蚕繭		令和2年 9月9日	1	1	2,430
	初秋蚕繭			0	0	0
	晩秋蚕繭		令和2年 11月27日	1	50	121,500
	計			2	51	123,930

大豆の生育状況は、播種は概ね適期に行われ、播種前後の少雨により土壌が乾燥し、出芽の遅れや発芽不揃いの圃場が発生した。6月下旬から7月下旬にかけて多雨、寡照傾向で経過したことから、麦の刈遅れによる播種作業の遅れが生じた圃場もあった。また、圃場の湿潤状態が続き生育が阻害され、主茎節数や分枝数が平年を下回った。さらに7月の降雨の影響で除草剤の薬効の低下や中耕培土の作業ができず、雑草の繁茂により生育が抑制された圃場も散見された。8月は天候の好天により高温、多照傾向で経過したため、生育が平年並みまで回復した品種も見受けられた。収穫作業は収穫時期が少雨、多照傾向で経過したため概ね順調に行われた。

統計による宮城県の作柄は、令和3年2月28日公表の数値で10a当たり収量174kg、平年比108.1%となった。

被害状況は、6月下旬から7月下旬にかけて多雨、寡照傾向で経過したことにより、圃場の湿潤状態が続いたため、播種遅れや初期生育の不良が発生した。また、山間地域の圃場において、収穫期にイノシシによる食害や圃場内の踏み荒らしによる茎の折損等の被害が発生した。さらに7月8日の大雨により圃場が冠水し、一部で株の枯死が発生した。更に、12月中旬の降雪の影響により圃場全面が根雪に覆われ収穫不能となる耕地及び収穫作業の遅れによる自然裂傷が発生した。

ばれいしょは、6月下旬から7月下旬にかけて多雨、寡照傾向で経過したことにより、圃場の湿潤状態が続き、疫病等の病害が発生した。

蚕繭は、6月15日から16日にかけて、南三陸町で降雹による桑の被害が発生した。また、6月下旬から7月下旬にかけて多雨、寡照で経過したため、桑の生育が阻害された。さらに、8月上旬から晩晩秋蚕繭掃立予定時期にかけて、シカによる桑葉の食害が発生し、収桑量が減少した。

## (5) 園芸施設共済関係

(引受)

区分 \ 項目	組合員数	引受棟数	設置面積	共済価額	共済金額
	人	棟	㎡	円	円
ガラスⅡ類	27	52	59,101	626,827,482	501,454,376
プラスチックⅠ類	1	1	38	131,084	104,866
プラスチックⅡ類	10,391	20,998	2,969,654	5,577,152,637	4,438,712,136
プラスチックⅢ類	34	44	100,852	596,286,332	399,920,500
プラスチックⅣ類(甲)	170	229	168,055	1,032,066,995	816,134,375
プラスチックⅣ類(乙)	206	316	425,078	3,680,474,482	2,936,535,765
プラスチックⅤ類	24	28	16,874	192,124,517	152,321,927
プラスチックⅥ類	8	12	2,696	4,283,916	3,421,932
計	10,861	21,680	3,742,348	11,709,347,445	9,248,605,877

区分 \ 項目	徴収共済掛金	交付金又は 納入保険料	手持共済掛金
	円	円	円
ガラスⅡ類	1,852,506	569,993	2,422,499
プラスチックⅠ類	1,051	388	1,439
プラスチックⅡ類	77,213,499	28,518,693	105,732,192
プラスチックⅢ類	4,966,584	41,590	5,008,174
プラスチックⅣ類(甲)	5,789,306	1,585,123	7,374,429
プラスチックⅣ類(乙)	8,972,964	4,723,154	13,696,118
プラスチックⅤ類	612,441	481,583	1,094,024
プラスチックⅥ類	103,142	74,753	177,895
計	99,511,493	35,995,277	135,506,770

東日本大震災及び台風19号からの復興に伴う施設や制度改正内容を組合員に周知し加入推進を積極的に実施した結果、水稲作付けの委託などで育苗ハウス等の有資格棟数が減少し、前年度引受実績に対し棟数で218棟減少したが、共済金額は490,609千円増加した。

## (被害)

項目 区分	被害 組合 員数	被害 棟数	損害の額	共済金						共済金 /共済金 額
				特定 園芸施設	附帯施設	施設内 農作物	撤去費用	復旧費用	合計	
	人	棟	円	円	円	円	円	円	円	%
ガラスⅡ類	4	6	1,666,324	1,333,057	0	0	0	0	1,333,057	0.27
プラスチックⅠ類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00
プラスチックⅡ類	1,060	1,263	89,437,258	69,340,336	1,323,085	0	157,440	93,000	70,913,861	1.60
プラスチックⅢ類	4	4	1,137,473	909,977	0	0	0	0	909,977	0.23
プラスチックⅣ類(甲)	18	20	3,670,019	1,740,688	122,752	1,072,566	0	0	2,936,006	0.36
プラスチックⅣ類(乙)	27	31	8,931,831	5,556,783	23,760	1,472,308	0	0	7,052,851	0.24
プラスチックⅤ類	2	2	11,528,637	9,120,741	102,168	0	0	0	9,222,909	6.05
プラスチックⅥ類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00
過年度分	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
計	1,115	1,326	116,371,542	88,001,582	1,571,765	2,544,874	157,440	93,000	92,368,661	1.00

共済事故の主なものとしては、12月中旬、1月上旬、2月中旬の度重なる大雪と暴風雪による被害及び低気圧の通過に伴う強風による被害が大半を占めた。

## (支払)

実支払 共済金	共済金支払財源					実支払 共済金 /共済金
	保険金	手持掛金 充当額	法定積立 金充当額	特別積立 金充当額	その他	
円	円	円	円	円	円	%
92,368,661	26,664,603	65,704,058	0	0	0	100

## (6) 任意共済関係

### 1 建物共済関係

(引受)

項目 区分	加入棟数	共済金額	共済掛金	
			純共済掛金	賦課金
	棟	円	円	円
火災共済	95,615	1,191,759,960,000	632,369,181	516,246,610
総合共済	18,769	179,790,460,000	385,851,624	108,280,095
計	114,384	1,371,550,420,000	1,018,220,805	624,526,705

項目 区分	1棟当たり 平均共済金額	任意保険料	保険手数料
	円	円	円
火災共済	12,464,153	344,640,442	139,350,795
総合共済	9,579,118	209,994,460	32,619,026
計又は平均	11,990,754	554,634,902	171,969,821

(注) 総共済掛金額1,642,747,510円、任意保険料割合 地震等50%・地震等以外30%、保険料手数料割合 火災共済40.45%・総合共済16.90%

共済資源の減少や他保険への移行が影響し、引受棟数114,384棟、共済金額 1兆3,715億5,042万円となり、前年度に対して棟数で5,804棟、共済金額で788億1,702万円減少し、前年対比94.6%となった。

内訳は、火災共済で767億4,867万円減（前年対比93.9%）、総合共済で20億6,835万円減（前年対比98.9%）であった。

(事故)

事故棟数	加入総共済金額 (イ)	支払共済金 (ロ)		任意保険金	被害率 (ロ) / (イ)
		火災	風水害等		
棟	円	円	円	円	%
1,354	15,352,650,000	376,012,336	460,365,520	314,922,263	5.45

令和2年度の事故は、棟数1,354棟、支払共済金8億3,638万円で、前年度に対して、棟数で292棟減少、支払共済金で15億543万円減少した。

内訳は、火災共済では棟数で8棟増加したものの、支払共済金で1億841万円減少した。総合共済では棟数で300棟減少、支払共済金で13億9,703万円減少した。

## (建物共済原因別事故発生状況)

事故の原因別	事故棟数		加入総 共済金額 (イ) 円	支払共済金 (ロ) 円	任意保険金 円	被害率 (ロ) / (イ) %
	棟	内家具 類等 棟				
地震等	578	-	6,315,850,000	320,072,380	160,030,921	5.07
風水害等	295	1	3,036,350,000	111,312,252	33,393,551	3.67
雪害等	93	-	1,075,300,000	21,213,434	6,363,992	1.97
その他自然災害	23	-	226,000,000	7,767,454	2,330,227	3.44
火災等	38	15	516,200,000	236,858,528	71,057,536	45.89
類焼	19	4	181,800,000	104,690,156	31,407,039	57.59
落雷	83	28	1,159,000,000	13,003,150	3,900,910	1.12
建物の外部・内部 衝突等	82	-	909,750,000	7,308,468	2,192,509	0.80
給排水設備	35	4	496,400,000	9,434,702	2,830,396	1.90
水道管凍結	100	-	1,299,000,000	3,769,808	1,130,927	0.29
盗難による汚毀損	8	-	137,000,000	947,524	284,255	0.69
計	1,354	52	15,352,650,000	836,377,856	314,922,263	5.45

## 2 農機具共済関係

(引受)

区分 \ 項目	加入台数	共済金額	共済掛金		1台当たり 平均共済金額
			純共済掛金	賦課金	
	台	円	円	円	円
火災共済	19,403	39,901,220,000	24,877,708	18,891,883	2,056,446
総合共済	17,194	56,003,870,000	178,884,816	126,215,662	3,257,175
計又は平均	36,597	95,905,090,000	203,762,524	145,107,545	2,620,572

新規導入農機具や未加入農機具の加入推進を行い新規引受があったものの、組合員の減少や作業委託の増加等により、引受大豆で36,597台、共済金額は959億509万円となった。前年度に対して台数で427台減少したが、共済金額は13億1,299万円増加した。

(事故)

事故の原因別	事故台数	加入総共済金額 (イ)	支払共済金 (ロ)	被害率 (ロ) / (イ)
	台	円	円	%
接触	324	1,472,410,000	41,666,002	2.83
自然災害・洪水	83	289,630,000	166,173,540	57.37
作業機との接触・衝突による事故	53	211,730,000	3,296,151	1.56
異物の巻き込み	34	153,630,000	5,174,667	3.37
収穫物等の詰まりによる事故	30	274,470,000	3,275,052	1.19
道路の段差を乗り越えるとき等の衝撃による事故	21	75,990,000	3,341,326	4.40
自機または接続した作業機からの物体の落下・飛来	13	66,540,000	736,397	1.11
転覆	12	45,320,000	18,861,894	41.62
自然災害・突風	11	69,880,000	1,315,001	1.88
ほ場等から引き揚時のけん引による事故	7	27,720,000	981,979	3.54
鳥獣害	6	61,910,000	1,635,226	2.64
墜落	6	32,030,000	969,874	3.03
自然災害・暴風雨	4	20,340,000	406,488	2.00
衝突	3	32,130,000	542,326	1.69
自然災害・雪崩等の雪害	3	7,720,000	280,580	3.63
盗難による盗取またはき損	3	20,310,000	21,027,000	103.53
物体の落下及び飛来(格納中)	3	14,390,000	132,035	0.92
火災	2	3,670,000	3,505,480	95.52
物体の落下及び飛来	1	2,470,000	31,680	1.28
第三者行為による不可抗力のき損	1	4,450,000	45,263	1.02
その他	1	5,120,000	561,238	10.96
計	621	2,891,860,000	273,959,199	9.47

令和2年度の事故は、台数621台、支払共済金2億7,396万円で、前年度に対して、56台増加、支払共済金は1億2,592万円増加した。

## (7) 農機具更新共済関係

(引受)

加入台数	共済金額	減価共済金額	共済掛金		
			純共済掛金		賦課金
			災害部分	減価部分	
台 23	円 148,180,000	円 82,800,000	円 596,382	円 12,011,680	円 500,890

引受台数は23台、共済金額は1億4,818万円で、前年度に対して2台、共済金額で1,144万円減少した。

(事故)

事故台数	期間満了 台数	加入総共済金額	支払共済金			被害率 (ロ) / (イ)
			内事故部分 (イ)	接触・異物の巻込 (ロ)	期間満了 によるもの	
台 1	台 4	円 25,940,000	円 4,320,000	円 50,203	円 13,800,000	% 5.84

令和2年度に期間満了となった4台に、満期共済金として1,380万円を支払った。

## (8) 保管中農産物補償共済関係

(引受)

内訳	加入口数	共済金額	共済掛金等		保険料等
			純共済掛金	賦課金	
Aタイプ	口 123	円 123,000,000	円 215,250	円 92,250	円 229,026
Bタイプ	16	16,000,000	72,800	31,200	77,472
計	139	139,000,000	288,050	123,450	306,498

(事故)

事故件数	加入総共済金額 (イ)	支払共済金 (ロ)	任意保険金	被害率 (ロ) / (イ)
件 0	円 0	円 0	円 0	% -

## (9) 農業経営収入保険関係

(引受)

加入経営体数			基準収入金額
個人	法人	計	
人	人	人	円
1,894	223	2,117	27,688,866,402

※基準収入金額は令和3年3月末時点の金額。

(事故)

内訳	支払件数	支払保険金等
	人	円
個人	104	77,143,324
法人	20	110,653,515
計	124	187,796,839

※令和2年4月1日から令和3年3月31日にNOSAI全国連から加入者に支払われた分。

令和2年6月から8月にかけての長雨や豪雨による気象災害のほか、新型コロナウイルスの影響により出荷数量の減少や販売価格の低下により収入が減少した。

(つなぎ融資)

内訳	貸付件数	貸付金額
	人	円
個人	7	20,630,000
法人	6	53,080,000
計	13	73,710,000

※令和2年4月1日から令和3年3月31日にNOSAI全国連から加入者に融資された分。

# 支 所 別 明 細

## (10) 支所別明細

項目 区分	支所名	引受(加入)										
		計画		実績		前年度実績		達成率		前年度対比		
		引受数量	共済金額	引受数量	共済金額	引受数量	共済金額	引受数量	共済金額	引受数量	共済金額	
農作物	水稲	ha	千円	ha	千円	ha	千円	%	%	%	%	
		県南	4,796	3,004,919	4,519	2,921,917	5,806	3,553,388	94.2	97.2	77.8	82.2
		宮城中央	6,159	3,902,281	5,851	3,839,736	6,716	4,230,530	95.0	98.4	87.1	90.8
		亘理名取	4,333	2,836,935	4,128	2,614,353	5,077	3,105,018	95.3	92.2	81.3	84.2
		六の国	5,782	3,555,295	5,439	3,348,849	6,025	3,569,606	94.1	94.2	90.3	93.8
		大崎	10,100	6,645,800	10,749	7,061,393	11,984	7,648,620	106.4	106.3	89.7	92.3
		栗原	7,000	4,773,120	7,491	4,937,347	8,284	5,279,494	107.0	103.4	90.4	93.5
		迫	9,818	6,483,504	9,322	6,549,032	10,318	6,975,474	94.9	101.0	90.3	93.9
		石巻	6,326	4,290,760	6,161	4,324,141	6,787	4,607,370	97.4	100.8	90.8	93.9
	小計	54,314	35,492,614	53,660	35,596,768	60,997	38,969,501	98.8	100.3	88.0	91.3	
	麦	県南	44	2,934	48	2,773	44	2,934	109.1	94.5	109.1	94.5
		宮城中央	136	5,008	89	3,418	145	5,339	65.4	68.3	61.4	64.0
		亘理名取	28	2,442	40	2,502	28	2,442	142.9	102.5	142.9	102.5
		六の国	0	0	0	0	0	0	—	—	—	—
		大崎	502	162,449	493	180,784	500	206,487	98.2	111.3	98.6	87.6
		栗原	0	0	0	0	0	0	—	—	—	—
		迫	113	13,000	91	11,970	114	15,251	80.5	92.1	79.8	78.5
		石巻	497	32,390	507	39,407	500	37,643	102.0	121.7	101.4	104.7
		小計	1,320	218,224	1,268	240,853	1,331	270,096	96.1	110.4	95.3	89.2
果	りんご	a	千円	a	千円	a	千円	%	%	%	%	
		県南	674	20,386	611	19,407	699	21,204	90.7	95.2	87.4	91.5
		宮城中央	191	5,000	163	4,608	228	5,806	85.3	92.2	71.5	79.4
		亘理名取	956	41,760	587	23,135	1,039	41,760	61.4	55.4	56.5	55.4
		六の国	0	0	0	0	0	0	—	—	—	—
		大崎	85	2,900	70	2,613	88	3,116	82.4	90.1	79.5	83.9
		栗原	81	2,321	53	1,637	81	2,321	65.4	70.5	65.4	70.5
		迫	450	14,000	287	11,061	468	14,643	63.8	79.0	61.3	75.5
		石巻	0	0	0	0	0	0	—	—	—	—
	小計	2,437	86,367	1,771	62,461	2,603	88,850	72.7	72.3	68.0	70.3	
	なし	県南	2,750	105,824	2,522	102,129	2,746	108,944	91.7	96.5	91.8	93.7
		宮城中央	201	5,850	186	9,421	263	13,471	92.5	161.0	70.7	69.9
		亘理名取	0	0	0	0	0	0	—	—	—	—
		六の国	0	0	0	0	0	0	—	—	—	—
		大崎	435	18,100	349	15,360	438	18,429	80.2	84.9	79.7	83.3
		栗原	0	0	0	0	0	0	—	—	—	—
		迫	0	0	0	0	0	0	—	—	—	—
		石巻	0	0	0	0	0	0	—	—	—	—
		小計	3,386	129,774	3,057	126,910	3,447	140,844	90.3	97.8	88.7	90.1

項目 区分	支所名	被害又は事故					
		本年度		前年度		比較	
		被害 (事故)数	共済金	被害 (事故)数	共済金		
農作物	水 稲	kg	円	kg	円	%	
		県南	104,547	18,657,164	680,248	95,897,064	19.5
		宮城中央	217,129	32,163,924	190,150	31,540,438	102.0
		亶理名取	20,859	1,904,328	13,143	1,378,340	138.2
		六の国	40,082	6,975,656	28,078	3,992,676	174.7
		大崎	21,290	4,087,680	192,380	29,305,924	13.9
		栗原	22,040	3,799,860	68,885	12,281,910	30.9
		迫	15,828	2,939,796	26,843	4,197,096	70.0
		石巻	7,556	1,450,752	21,346	3,103,140	46.8
	小計	449,331	71,979,160	1,221,073	181,696,588	39.6	
	麦	県南		744,104		535,852	138.9
		宮城中央		37,829		547,540	6.9
		亶理名取		14,065		23,962	58.7
		六の国		0		0	—
		大崎		8,431,843		2,736,840	308.1
		栗原		0		0	—
		迫		605,644		294,045	206.0
		石巻		3,110,856		885,979	351.1
		小計		12,944,341		5,024,218	257.6
果	りんご	kg	円	kg	円	%	
		県南	0	0	0	0	—
		宮城中央	5,213	433,940	0	0	—
		亶理名取	0	0	69,680	3,569,810	—
		六の国	0	0	0	0	—
		大崎	0	0	0	0	—
		栗原	0	0	12,530	973,730	—
		迫	11,254	1,372,170	0	0	—
		石巻	0	0	0	0	—
		小計	16,467	1,806,110	82,210	4,543,540	39.8
樹	なし	kg	円	kg	円	%	
		県南	36,643	1,935,850	63,465	5,284,710	36.6
		宮城中央	3,077	238,050	6,061	738,270	32.2
		亶理名取	0	0	0	0	—
		六の国	0	0	0	0	—
		大崎	2,738	205,190	0	0	—
		栗原	0	0	0	0	—
		迫	0	0	0	0	—
		石巻	0	0	0	0	—
小計	42,458	2,379,090	69,526	6,022,980	39.5		

項目 区分	支所名	引受（加入）										
		計画		実績		前年度実績		達成率		前年度対比		
		引受数量	共済金額	引受数量	共済金額	引受数量	共済金額	引受数量	共済金額	引受数量	共済金額	
畑作物	大豆	県南	ha 111	千円 14,313	ha 106	千円 12,771	ha 196	千円 25,123	% 95.5	% 89.2	% 54.1	% 50.8
		宮城中央	1,300	196,190	1,178	172,199	1,317	196,200	90.6	87.8	89.4	87.8
		亘理名取	398	102,445	404	73,287	537	123,829	101.5	71.5	75.2	59.2
		六の国	480	133,300	501	144,151	507	153,793	104.4	108.1	98.8	93.7
		大崎	1,964	764,232	1,956	772,823	2,120	827,467	99.6	101.1	92.3	93.4
		栗原	94	10,750	127	14,440	98	11,201	135.1	134.3	129.6	128.9
		迫	423	147,601	355	109,778	685	231,982	83.9	74.4	51.8	47.3
		石巻	1,584	575,580	1,505	566,686	1,759	633,479	95.0	98.5	85.6	89.5
		小計	6,354	1,944,411	6,132	1,866,134	7,218	2,203,074	96.5	96.0	85.0	84.7
	ばれいしょ	県南	ha 0	千円 0	ha 0	千円 0	ha 0	千円 0	% -	% -	% -	% -
		宮城中央	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-
		亘理名取	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-
		六の国	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-
		大崎	12	10,080	16	15,241	0	0	133.3	151.2	-	-
		栗原	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-
		迫	20	88,200	0	0	0	0	-	-	-	-
		石巻	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-
		小計	32	98,280	16	15,241	0	0	50.0	15.5	-	-
	そば	県南	ha 8	千円 293	ha 9	千円 283	ha 8	千円 284	% 107.6	% 96.5	% 107.9	% 99.6
		宮城中央	3	155	16	477	0	0	517.3	307.5	-	-
		亘理名取	0	0	0.2	8	0	0	-	-	-	-
		六の国	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-
		大崎	0	0	0.4	7	0	0	-	-	-	-
		栗原	5	330	5	221	4	310	104.9	66.9	108.5	71.1
		迫	3	155	0	0	0	0	-	-	-	-
		石巻	0	0	17	808	26	1,068	-	-	65.7	75.6
		小計	18	934	47	1,803	39	1,663	256.6	193.2	121.0	108.4
	蚕繭	県南	箱 46.60	千円 2,951	箱 42.54	千円 2,712	箱 46.60	千円 2,951	% 91.3	% 91.9	% 91.3	% 91.9
宮城中央		0.00	0	0.00	0	0.00	0	-	-	-	-	
亘理名取		0.00	0	0.00	0	0.00	0	-	-	-	-	
六の国		0.00	0	0.00	0	0.00	0	-	-	-	-	
大崎		0.00	0	0.00	0	0.00	0	-	-	-	-	
栗原		0.00	0	0.00	0	0.00	0	-	-	-	-	
迫		16.50	984	14.05	1,021	16.25	969	85.2	103.8	86.5	105.4	
石巻		0.00	0	0.00	0	0.00	0	-	-	-	-	
小計		63.10	3,935	56.59	3,732	62.85	3,920	89.7	94.8	90.0	95.2	

項目 区分	支所名	被害又は事故					
		本年度		前年度		比較	
		被害 (事故)数	共済金	被害 (事故)数	共済金		
畑 作物	大豆	kg	円	kg	円	%	
		県南	66,424	11,008,921	34,846	6,663,313	165.2
		宮城中央	197,142	29,071,014	23,650	2,814,350	1,033.0
		亶理名取	61,959	10,428,828	45,678	7,079,272	147.3
		六の国	41,063	8,557,417	32,348	6,747,171	126.8
		大崎	298,482	71,612,762	175,314	43,500,291	164.6
		栗原	5,926	699,268	7,081	842,639	83.0
		迫	29,705	5,789,715	96,334	20,104,660	28.8
		石巻	748,608	175,037,081	177,380	43,737,322	400.2
	小計	1,449,309	312,205,006	592,631	131,489,018	237.4	
	ばれいしよ	kg	円	kg	円	%	
		県南	0	0	0	0	—
		宮城中央	0	0	0	0	—
		亶理名取	0	0	0	0	—
		六の国	0	0	0	0	—
		大崎	0	0	0	0	—
		栗原	0	0	0	0	—
		迫	0	0	0	0	—
		石巻	0	0	0	0	—
	小計	0	0	0	0	—	
	そば	kg	円	kg	円	%	
		県南	28	7,336	0	0	—
		宮城中央	0	0	0	0	—
		亶理名取	0	0	0	0	—
		六の国	0	0	0	0	—
		大崎	0	0	0	0	—
		栗原	388	101,656	0	0	—
		迫	0	0	0	0	—
石巻		0	0	0	0	—	
小計	416	108,992	0	0	—		
蚕繭	kg	円	kg	円	%		
	県南	4	9,480	0	0	—	
	宮城中央	0	0	0	0	—	
	亶理名取	0	0	0	0	—	
	六の国	0	0	0	0	—	
	大崎	0	0	0	0	—	
	栗原	0	0	0	0	—	
	迫	0	0	0	0	—	
	石巻	0	0	0	0	—	
小計	4	9,480	0	0	—		

項目 区分	支所名	引受（加入）									
		計画		実績		前年度実績		達成率		前年度対比	
		引受数量	共済金額	引受数量	共済金額	引受数量	共済金額	引受数量	共済金額	引受数量	共済金額
園芸施設	棟	千円	棟	千円	棟	千円	%	%	%	%	
	県南	3,690	744,407	3,601	856,835	3,627	757,378	97.6	115.1	99.3	113.1
	宮城中央	1,816	546,562	1,914	745,526	1,976	606,264	105.4	136.4	96.9	123.0
	亙理名取	3,233	3,243,806	3,074	3,038,286	3,206	3,469,404	95.1	93.7	95.9	87.6
	六の国	2,518	646,206	2,473	671,150	2,574	664,708	98.2	103.9	96.1	101.0
	大崎	2,830	665,000	3,360	1,295,386	3,083	678,552	118.7	194.8	109.0	190.9
	栗原	1,678	282,000	1,536	308,009	1,634	294,063	91.5	109.2	94.0	104.7
	迫	3,350	1,019,801	3,408	1,163,616	3,419	1,040,413	101.7	114.1	99.7	111.8
	石巻	2,215	1,161,234	2,314	1,169,798	2,379	1,247,215	104.5	100.7	97.3	93.8
小計	21,330	8,309,016	21,680	9,248,606	21,898	8,757,997	101.6	111.3	99.0	105.6	
建物	棟	千円	棟	千円	棟	千円	%	%	%	%	
	県南	26,620	320,116,960	26,064	310,908,260	27,104	325,466,360	97.9	97.1	96.2	95.5
	宮城中央	11,600	157,100,000	11,721	155,773,660	14,354	191,831,900	101.0	99.2	81.7	81.2
	亙理名取	8,060	113,500,000	8,069	113,340,830	8,247	116,047,680	100.1	99.9	97.8	97.7
	六の国	10,200	132,000,000	10,360	134,048,480	10,629	137,945,330	101.6	101.6	97.5	97.2
	大崎	16,470	177,500,000	16,334	175,062,280	16,952	182,215,310	99.2	98.6	96.4	96.1
	栗原	16,129	189,827,770	16,228	189,440,350	16,613	195,307,500	100.6	99.8	97.7	97.0
	迫	17,700	206,800,000	17,638	204,345,560	18,172	211,054,110	99.6	98.8	97.1	96.8
	石巻	7,864	87,662,140	7,970	88,631,000	8,117	90,499,250	101.3	101.1	98.2	97.9
小計	114,643	1,384,506,870	114,384	1,371,550,420	120,188	1,450,367,440	99.8	99.1	95.2	94.6	
農機具	台	千円	台	千円	棟	千円	%	%	%	%	
	県南	6,275	14,420,140	6,203	14,653,540	6,360	14,392,100	98.9	101.6	97.5	101.8
	宮城中央	4,670	12,120,000	4,719	12,496,850	4,665	12,099,180	101.0	103.1	101.2	103.3
	亙理名取	2,781	7,840,160	2,897	8,359,880	2,934	8,257,480	104.2	106.6	98.7	101.2
	六の国	3,235	8,477,000	3,362	9,086,130	3,407	8,732,400	103.9	107.2	98.7	104.1
	大崎	6,000	16,500,000	6,060	16,851,420	6,035	16,514,370	101.0	102.1	100.4	102.0
	栗原	4,908	10,160,090	4,890	10,403,320	5,102	10,593,280	99.6	102.4	95.8	98.2
	迫	4,302	11,799,000	4,365	11,908,110	4,317	11,732,780	101.5	100.9	101.1	101.5
	石巻	4,108	12,019,050	4,124	12,294,020	4,229	12,430,130	100.4	102.3	97.5	98.9
小計	36,279	93,335,440	36,620	96,053,270	37,049	94,751,720	100.9	102.9	98.8	101.4	
保管中農産物補償	口	千円	口	千円	口	千円	%	%	%	%	
	県南	-	-	7	7,000	-	-	-	-	-	-
	宮城中央	-	-	17	17,000	-	-	-	-	-	-
	亙理名取	-	-	11	11,000	-	-	-	-	-	-
	六の国	-	-	7	7,000	-	-	-	-	-	-
	大崎	-	-	28	28,000	-	-	-	-	-	-
	栗原	-	-	9	9,000	-	-	-	-	-	-
	迫	-	-	48	48,000	-	-	-	-	-	-
	石巻	-	-	12	12,000	-	-	-	-	-	-
小計	0	0	139	139,000	0	0	-	-	-	-	

項目 区分	支所名	被害又は事故				
		本年度		前年度		比較
		被害 (事故)数	共済金	被害 (事故)数	共済金	
園 芸 施 設	棟	棟	円	棟	円	%
	県 南	142	5,445,613	318	16,015,104	34.0
	宮城中央	114	9,023,369	76	11,497,890	78.5
	亶理名取	58	5,413,737	109	11,548,780	46.9
	六 の 国	267	37,077,806	188	10,792,001	343.6
	大 崎	170	7,139,012	228	29,133,303	24.5
	栗 原	130	6,611,075	102	2,015,790	328.0
	迫	262	11,969,477	233	6,438,834	185.9
	石 巻	183	9,688,572	148	10,451,781	92.7
小 計	1,326	92,368,661	1,402	97,893,483	94.4	
建 物	棟	棟	円	棟	円	%
	県 南	488	366,459,818	807	1,160,978,359	31.6
	宮城中央	70	63,298,686	65	78,061,765	81.1
	亶理名取	164	140,664,379	59	19,482,216	722.0
	六 の 国	97	76,825,076	92	188,684,451	40.7
	大 崎	144	45,203,450	234	649,361,701	7.0
	栗 原	73	10,720,193	111	43,627,092	24.6
	迫	200	83,586,943	135	104,580,999	79.9
	石 巻	118	49,619,311	143	97,032,758	51.1
小 計	1,354	836,377,856	1,646	2,341,809,341	35.7	
農 機 具	台	円	台	円	%	
	県 南	107	152,626,921	119	52,662,195	289.8
	宮城中央	64	15,820,138	74	30,985,397	51.1
	亶理名取	60	24,097,906	72	9,889,393	243.7
	六 の 国	60	14,360,667	61	11,595,367	123.8
	大 崎	98	34,847,402	51	7,677,718	453.9
	栗 原	40	3,076,184	42	5,278,842	58.3
	迫	68	10,215,980	46	15,230,916	67.1
	石 巻	125	18,964,204	100	14,722,515	128.8
小 計	622	274,009,402	565	148,042,343	185.1	
保 管 中 農 産 物 補 償	kg	円	kg	円	%	
	県 南	0	0	-	-	-
	宮城中央	0	0	-	-	-
	亶理名取	0	0	-	-	-
	六 の 国	0	0	-	-	-
	大 崎	0	0	-	-	-
	栗 原	0	0	-	-	-
	迫	0	0	-	-	-
	石 巻	0	0	-	-	-
小 計	0	0	0	0	-	

項目 区分	支所名	引受（加入）										
		計画		実績		前年度実績		達成率		前年度対比		
		引受数量	共済金額	引受数量	共済金額	引受数量	共済金額	引受数量	共済金額	引受数量	共済金額	
家畜	旧制度	頭	千円	頭	千円	頭	千円	%	%	%	%	
		県南									—	—
		宮城中央									—	—
		亘理名取					16	3,892			—	—
		六の国					43	7,035			—	—
		大崎									—	—
		栗原					28	6,551			—	—
		迫					2	458			—	—
		石巻					40	11,746			—	—
	小計			0	0	129	29,682			—	—	
	新制度（死亡廃用）	頭	千円	頭	千円	頭	千円	%	%	%	%	
		県南	35,698	11,589,735	36,114	11,652,575	37,408	11,930,313	101.2	100.5	96.5	97.7
		宮城中央	7,279	2,704,262	8,113	2,700,588	7,829	2,698,830	111.5	99.9	103.6	100.1
		亘理名取	940	315,065	765	273,554	935	306,187	81.4	86.8	81.8	89.3
		六の国	14,668	4,621,564	15,318	4,936,486	14,984	4,522,023	104.4	106.8	102.2	109.2
		大崎	17,915	5,118,410	20,368	5,873,639	19,670	5,264,328	113.7	114.8	103.5	111.6
		栗原	14,355	5,227,402	15,216	5,449,112	15,551	5,098,061	106.0	104.2	97.8	106.9
		迫	54,525	28,679,656	54,511	30,029,404	54,865	28,316,297	100.0	104.7	99.4	106.0
		石巻	6,421	1,794,636	7,034	1,919,629	6,617	1,766,398	109.5	107.0	106.3	108.7
	小計	151,801	60,050,730	157,439	62,834,988	157,859	59,902,437	103.7	104.6	99.7	104.9	
	新制度（疾病傷害）	頭	千円	頭	千円	頭	千円	%	%	%	%	
		県南	9,305	128,600	9,470	127,617	9,478	127,526	101.8	99.2	99.9	100.1
		宮城中央	4,347	76,218	4,666	73,329	4,481	74,279	107.3	96.2	104.1	98.7
		亘理名取	460	14,531	416	13,148	458	14,270	90.4	90.5	90.8	92.1
		六の国	8,093	152,364	8,620	140,691	8,231	146,356	106.5	92.3	104.7	96.1
		大崎	9,925	122,177	9,965	113,617	10,351	119,074	100.4	93.0	96.3	95.4
		栗原	8,845	160,804	8,890	141,222	8,831	154,038	100.5	87.8	100.7	91.7
		迫	19,335	308,455	19,331	276,849	19,477	293,438	100.0	89.8	99.3	94.3
		石巻	3,326	53,802	3,455	49,397	3,463	53,039	103.9	91.8	99.8	93.1
小計	63,636	1,016,951	64,813	935,871	64,770	982,020	101.8	92.0	100.1	95.3		
家畜計	頭	千円	頭	千円	頭	千円	%	%	%	%		
	県南	45,003	11,718,335	45,584	11,780,192	46,886	12,057,839	101.3	100.5	97.2	97.7	
	宮城中央	11,626	2,780,480	12,779	2,773,917	12,310	2,773,109	109.9	99.8	103.8	100.0	
	亘理名取	1,400	329,596	1,181	286,703	1,409	324,349	84.4	87.0	83.8	88.4	
	六の国	22,761	4,773,928	23,938	5,077,178	23,258	4,675,414	105.2	106.4	102.9	108.6	
	大崎	27,840	5,240,587	30,333	5,987,256	30,021	5,383,402	109.0	114.2	101.0	111.2	
	栗原	23,200	5,388,206	24,106	5,590,334	24,410	5,258,650	103.9	103.8	98.8	106.3	
	迫	73,860	28,988,111	73,842	30,306,253	74,344	28,610,193	100.0	104.5	99.3	105.9	
	石巻	9,747	1,848,438	10,489	1,969,026	10,120	1,831,183	107.6	106.5	103.6	107.5	
小計	215,437	61,067,681	222,252	63,770,859	222,758	60,914,139	103.2	104.4	99.8	104.7		

項目 区分	支所名	被害又は事故				
		本年度		前年度		比較
		被害 (事故)数	共済金	被害 (事故)数	共済金	
旧 制 度	県南	上段(頭)、下段(件)	円	上段(頭)、下段(件)	円	%
				249	30,490,066	—
				2,047	30,526,792	—
	宮城中央			216	36,029,789	—
				1,329	19,307,660	—
	亘理名取			25	5,721,789	—
				227	4,629,270	—
	六の国			289	48,786,386	—
				3,801	44,568,998	—
	大崎			144	26,873,170	—
				1,952	24,809,520	—
	栗原			192	31,418,648	—
			2,856	36,554,010	—	
迫	1	158,283	273	50,998,912	0.3	
			4,617	62,143,462	—	
石巻			90	15,982,459	—	
			937	13,199,680	—	
小計	1	158,283	1,478	246,301,219	0.1	
	0	0	17,766	235,739,392	—	
		158,283		482,040,611	0.0	
新 制 度 (死亡 廃用)	県南	頭	円	頭	円	
		927	168,477,912	647	121,418,992	138.8
	宮城中央	373	66,935,061	245	49,520,520	135.2
	亘理名取	53	13,234,576	41	7,439,983	177.9
	六の国	814	139,123,758	533	80,488,916	172.8
	大崎	654	107,121,825	369	61,292,304	174.8
	栗原	654	117,528,230	433	70,572,977	166.5
	迫	1,001	243,833,573	668	145,291,101	167.8
	石巻	285	41,939,670	224	33,546,345	125.0
小計	4,761	898,194,605	3,160	569,571,138	157.7	
新 制 度 (疾病 傷害)	県南	件	円	件	円	
		6,928	101,319,109	4,837	71,754,529	141.2
	宮城中央	3,214	51,263,658	1,966	32,576,897	157.4
	亘理名取	341	7,206,485	221	4,408,809	163.5
	六の国	7,444	90,363,110	3,702	53,204,712	169.8
	大崎	5,371	65,069,208	3,461	41,940,018	155.1
	栗原	6,711	89,080,644	4,182	57,112,731	156.0
	迫	12,660	175,793,575	8,182	115,806,279	151.8
	石巻	2,317	33,798,199	1,463	21,172,742	159.6
小計	44,986	613,893,988	28,014	397,976,717	154.3	
家 畜 計	県南		269,797,021		254,190,379	106.1
	宮城中央		118,198,719		137,434,866	86.0
	亘理名取		20,441,061		22,199,851	92.1
	六の国		229,486,868		227,049,012	101.1
	大崎		172,191,033		154,915,012	111.2
	栗原		206,608,874		195,658,366	105.6
	迫		419,785,431		374,239,754	112.2
	石巻		75,737,869		83,901,226	90.3
	小計		1,512,246,876		1,449,588,466	104.3

項目 区分	支所名	引受（加入）									
		計画		実績		前年度実績		達成率		前年度対比	
		引受数量	共済金額	引受数量	共済金額	引受数量	共済金額	引受数量	共済金額	引受数量	共済金額
支 所 計	県 南		350,151,462		341,267,819		356,388,506		97.5		95.8
	宮城中央		176,661,526		175,836,811		211,761,798		99.5		83.0
	亙理名取		127,897,144		127,749,984		131,371,962		99.9		97.2
	六の国		149,585,729		152,382,938		155,741,251		101.9		97.8
	大 崎		207,509,148		207,272,562		213,495,754		99.9		97.1
	栗 原		210,444,587		210,704,658		216,746,820		100.1		97.2
	迫		255,354,356		254,454,400		259,675,815		99.6		98.0
	石 巻		107,589,592		109,006,887		111,287,338		101.3		98.0
	合 計		1,585,193,545		1,578,676,059		1,656,469,244		99.6		95.3

（備考）計画については、第11回通常総代会で承認されたものを支所毎に表示している。

端数処理の関係で合計が必ずしも一致しない。

項目 区分	支所名	被害又は事故				
		本年度		前年度		比較
		被害 (事故)数	共済金	被害 (事故)数	共済金	
支 所 計	県 南		826,692,228		1,592,226,976	51.9
	宮城中央		268,285,669		293,620,516	91.4
	亘理名取		202,964,304		75,171,624	270.0
	六の国		373,283,490		448,860,678	83.2
	大 崎		343,718,372		916,630,789	37.5
	栗 原		231,617,110		260,678,369	88.9
	迫		536,265,156		525,086,304	102.1
	石 巻		333,608,645		253,834,721	131.4
	合 計		3,116,434,974		4,366,109,977	71.4

(備考) 家畜(旧制度) : 上段は死廃共済金、下段は病傷共済金

## (11) 業務関係

## ア 重要な処理事項

年月日	処 理 事 項
2 4.01	新型コロナウイルス感染症に伴う農業保険の対応について（テレビ会議）
2 4.03	第1回監事会・監事研修会
2 4.06	新規採用職員研修会（テレビ会議）（8日まで）
2 4.06	家畜共済担当課長会議（テレビ会議）
2 4.10	収入保険担当課長会議（テレビ会議）
2 4.10	新型コロナウイルス感染拡大に伴う事業継続体制について（テレビ会議）
2 4.13	損害評価会畑作物共済大豆部会（書面議決）
2 4.14	農作物・畑作物共済担当課長及び担当者会議（テレビ会議）
2 4.16	定時（決算）監査（5月15日まで）
2 4.16	北海道・東北地区連合会等参事会議（テレビ会議）
2 4.17	新型コロナウイルス感染拡大に伴う緊急会議（テレビ会議）
2 4.17	災害対策本部設置（新型コロナウイルス対策）
2 4.17	第1回広報委員会（テレビ会議）
2 4.20	第2回建設委員会（テレビ会議）
2 4.20	第1回組織運営委員会（テレビ会議）
2 4.22	全国広報参事等会議（テレビ会議）
2 4.24	業務会議（テレビ会議）
2 4.27	令和2年度事務費賦課承認事前協議、団体運営状況ヒアリング（県）
2 5.08	三役会議
2 5.12	北海道・東北地区連合会長等会議（テレビ会議）
2 5.12	事業等別（農作物・畑作物共済）職員研修会（テレビ会議）
2 5.13	第1回理事会（テレビ会議）
2 5.19	果樹共済・園芸施設共済担当課長及び担当者会議（テレビ会議）
2 5.20	定時（決算）監査講評
2 5.25	コンプライアンス改善委員会（テレビ会議）
2 5.25	情報セキュリティ委員会（テレビ会議）
2 5.25	業務会議（テレビ会議）
2 5.26	家畜共済担当課長会議（テレビ会議）
2 5.28	第2回理事会（テレビ会議）
2 5.28	第11回通常総代会（テレビ会議）
2 5.29	情報処理担当者会議（テレビ会議）
2 6.01	園芸施設共済担当課長及び担当者会議（テレビ会議）
2 6.02	NOSAI宮城共済部長会長・事業推進協議会長会総会（テレビ会議）
2 6.02	第2回広報委員会（テレビ会議）
2 6.02	家畜共済担当課長会議（テレビ会議）
2 6.05	第2回監事会

年月日	処 理 事 項
2 6.08	第3回建設委員会（テレビ会議）
2 6.08	第2回組織運営委員会（テレビ会議）
2 6.11	人事システム考課者研修会（テレビ会議）
2 6.11	水稲共済の全相殺方式に係るチラン検討委員会（テレビ会議）
2 6.12	園芸施設共済の加入推進に係るテレビ会議（農水省主催）
2 6.12	令和3年度獣医職員採用試験（Web面接）
2 6.17	令和2年度農業簿記研修会（18日まで）
2 6.19	第1回資金運用（余裕金運用管理）委員会（テレビ会議）
2 6.19	三役会議
2 6.22	広報新任研修会（テレビ会議）
2 6.22	建物農機具共済担当課長及び担当者会議（テレビ会議）
2 6.23	事業等別（収入保険）職員研修会（テレビ会議）
2 6.24	第3回理事会（テレビ会議）
2 6.24	第3回監事会
2 6.25	NOSAI全国連通常総会（東京都）
2 6.25	NOSAI協会通常総会（東京都）
2 6.25	第1回全国特定組合長・会長会議（東京都）
2 6.25	事業等別（建物共済）職員研修会（テレビ会議）
2 6.26	業務会議（テレビ会議）
2 6.29	損害評価会農作物共済（水稲）部会（書面議決）
2 6.29	事業等別（家畜共済）職員研修会（テレビ会議）30日まで
2 6.29	第1回収入保険担当者研修会（テレビ会議）
2 7.02	家畜共済に係る事務費賦課金検討会（テレビ会議）
2 7.03	事業等別（農機具共済）職員研修会（テレビ会議）
2 7.03	業務会議
2 7.09	収入保険担当課長及び担当者会議（テレビ会議）
2 7.09	令和3年度職員採用試験（一般職）
2 7.09	北海道・東北地区果樹共済担当者会議（テレビ会議）
2 7.10	事業等別（総務）職員研修会（テレビ会議）
2 7.13	事業等別（園芸施設共済）職員研修会（テレビ会議）
2 7.14	農作物・畑作物共済担当課長及び担当者会議（テレビ会議）
2 7.14	園芸施設及び建物共済職員損害評価研修会（テレビ会議）15日まで
2 7.16	家畜共済担当課長及び担当者会議（テレビ会議）
2 7.16	北海道・東北地区農作物共済担当者会議（テレビ会議）
2 7.17	第3回組織運営委員会（テレビ会議）
2 7.17	役員研修会（テレビ会議）
2 7.17	第4回理事会（テレビ会議）
2 7.17	家畜診療等技術等体験発表会（大衡村）

年月日	処 理 事 項
2 7.21	北海道・東北地区畑作物共済担当者会議（テレビ会議）
2 7.27	業務会議（テレビ会議）
2 7.27	農水省主催農業保険外交員研修会（テレビ会議）
2 7.28	令和3年度職員採用試験（一般職二次試験：大卒等）
2 7.28	東北地区任意共済担当者会議（テレビ会議）
2 7.29	第1回事業推進委員会（テレビ会議）
2 7.29	三役会議
2 7.29	農水省主催園芸施設共済研修会（テレビ会議）
2 7.30	北海道・東北地区園芸施設共済担当者会議（テレビ会議）
2 7.31	令和3年度獣医職員採用試験（Web面接）
2 8.03	三役会議
2 8.03	家畜共済担当課長会議（テレビ会議）
2 8.04	第4回組織運営委員会（テレビ会議）
2 8.04	建物共済損害評価研修会（大衡村 5日まで）
2 8.05	東北地区広域災害損害評価相互協力支援に係る研修会（テレビ会議）
2 8.06	事業等別（経理）職員研修会（テレビ会議）
2 8.07	第5回理事会（テレビ会議）
2 8.07	第1回役員協議会（テレビ会議）
2 8.07	農機具共済損害評価研修会（実務）
2 8.18	園芸施設共済（引受）システムの提供等に関する説明会（テレビ会議）
2 8.19	農作物共済損害評価研修会（テレビ会議）
2 8.21	北海道・東北地区収入保険担当者会議（テレビ会議）
2 8.24	三役会議
2 8.25	第5回組織運営委員会
2 8.25	農業共済新聞東北版及び東北営農技術版編集会議（テレビ会議）
2 8.25	果樹共済・園芸施設共済担当課長及び担当者会議（テレビ会議）
2 8.26	損害評価会蚕繭共済部会（テレビ会議）
2 8.26	第3回広報委員会（テレビ会議）
2 8.27	コンプライアンス改善委員会（テレビ会議）
2 8.27	業務会議（テレビ会議）
2 8.28	家畜共済事故対策協議会及び地区協議会会長会議（テレビ会議）
2 8.28	建物農機具共済担当課長及び担当者会議（テレビ会議）
2 8.28	収入保険に係るテレビ会議
2 8.31	情報処理担当者会議（テレビ会議）
2 9.03	第2回役員協議会（テレビ会議）
2 9.04	三役会議
2 9.04	第1回任意共済事業推進担当者会議（テレビ会議）
2 9.07	損害評価会果樹共済部会（テレビ会議）

年月日	処 理 事 項
2 9.08	第6回理事会（テレビ会議）
2 9.09	農業共済事業功労者表彰審査会
2 9.10	宮城県農政部長との意見交換会
2 9.11	第2回収入保険担当者研修会（テレビ会議）
2 9.17	第6回組織運営委員会（テレビ会議）
2 9.17	第4回建設委員会（テレビ会議）
2 9.18	第2回資金運用（余裕金運用管理）委員会（テレビ会議）
2 9.24	業務会議（テレビ会議）
2 9.25	第4回監事会
2 9.25	畑作物共済（大豆）損害評価研修会（テレビ会議）
2 9.28	農林水産省主催農業経営収入保険事業研修会（テレビ会議）
2 9.29	第1回組織改善検討委員会（テレビ会議）
2 9.30	建物農機具共済担当課長及び担当者会議（テレビ会議）
2 9.30	第1回農業保険制度研究委員会（テレビ会議）
2 10.06	第2回全国特定組合長・会長会議（東京都）
2 10.08	第4回広報委員会（テレビ会議）
2 10.08	県北家畜診療センター建設支援協議会（仮称）準備会
2 10.09	農業共済組合の実施体制の改善計画に関わるヒアリング（県）
2 10.09	任意共済全国研修会（テレビ会議）
2 10.09	Excel2016操作研修会
2 10.14	第2回全国参事会議（東京都）
2 10.19	北海道・東北地区家畜共済協議会（テレビ会議）
2 10.20	農業保険事業情勢報告会（県議会）
2 10.21	第2回組織改善検討委員会
2 10.23	定時（中間）監査（11月19日まで）
2 10.23	三役会議
2 10.26	業務会議（テレビ会議）
2 10.26	第2回農業保険制度研究委員会（テレビ会議）
2 10.27	第2回事業推進委員会（テレビ会議）
2 10.30	第7回理事会（テレビ会議）
2 10.30	農水省主催収入保険及び園芸施設共済の加入推進に関する会議（テレビ会議）
2 11.04	農水省主催収入保険及び園芸施設共済の加入推進に関する関係機関との連携会議（テレビ会議）
2 11.05	第5回建設委員会（テレビ会議）
2 11.09	総務（給与）担当者会議（テレビ会議）
2 11.09	収入保険担当課長及び担当者会議（テレビ会議）
2 11.10	農水省主催法令等研修会（テレビ会議）
2 11.15	収入保険に関する説明会及び加入申請受付会
2 11.16	第8回理事会（テレビ会議）

年月日	処理事項
2 11.17	損害評価会蚕繭共済部会（テレビ会議）
2 11.24	全国NOSA I大会
2 11.24	第3回組織改善検討委員会
2 11.25	コンプライアンス改善委員会（テレビ会議）
2 11.25	情報セキュリティ委員会（テレビ会議）
2 11.25	業務会議（テレビ会議）
2 11.26	北海道・東北地区総務経理担当者会議（テレビ会議）
2 11.26	事業等別（果樹共済）職員研修会（テレビ会議）
2 11.26	家畜共済担当課長会議（テレビ会議）
2 11.27	第1回事業運営検討会（制度関係）（テレビ会議）
2 11.27	定時（中間）監査講評
2 11.30	第7回組織運営委員会（テレビ会議）
2 11.30	第12回臨時総代会（テレビ会議）
2 12.02	損害評価会果樹共済部会（なし）（テレビ会議）
2 12.02	建物農機具共済担当課長及び担当者会議（テレビ会議）
2 12.03	損害評価会農作物共済（水稻）部会（テレビ会議）
2 12.04	収入保険担当課長及び担当者会議（テレビ会議）
2 12.04	三役会議
2 12.04	第3回農業保険制度研究委員会（テレビ会議）
2 12.07	宮城県常例検査（16日まで）
2 12.08	第9回理事会（テレビ会議）
2 12.17	損害評価会農作物共済（麦）部会（テレビ会議）
2 12.18	資格等級審査委員会
2 12.18	農作物・畑作物共済担当課長及び担当者会議（テレビ会議）
2 12.18	収入保険担当課長及び担当者会議（テレビ会議）
2 12.21	総務課長会議（テレビ会議）
2 12.21	第5回広報委員会（テレビ会議）
2 12.22	宮城県常例検査講評
2 12.22	第3回資金運用（余裕金運用管理）委員会（テレビ会議）
2 12.23	果樹・園芸施設共済担当課長及び担当者会議（テレビ会議）
2 12.23	家畜共済事務処理統一検討会（テレビ会議）
2 12.23	任意共済事務処理統一検討会（テレビ会議）
2 12.24	第2回任意共済事業推進担当者会議（テレビ会議）
2 12.25	情報処理担当者会議（テレビ会議）
2 12.25	業務会議（テレビ会議）
2 12.25	第6回建設委員会（テレビ会議）
3 1.07	県北家畜診療センター建設支援協議会準備会
3 1.13	令和2年度農業共済新聞東北版及び東北営農技術版編集会議（テレビ会議）

年月日	処理事項
3 1.15	緊急業務会議（テレビ会議）
3 1.18	果樹・園芸施設共済担当課長及び担当者会議（テレビ会議）
3 1.19	第5回監事会（テレビ会議）
3 1.20	建物農機具共済年次更新システム研修会（テレビ会議）
3 1.21	県北家畜診療センター建設支援協議会準備会
3 1.21	収入保険担当課長及び担当者会議（テレビ会議）
3 1.25	業務会議（テレビ会議）
3 1.25	令和2年度都道府県農業保険制度関係担当者及び農業共済組合連合会等総務指導担当者会議（テレビ会議）
3 1.26	第6回広報委員会（テレビ会議）
3 1.26	農業保険推進協議会臨時総会
3 1.27	第8回組織運営委員会（テレビ会議）
3 1.27	第7回建設委員会（テレビ会議）
3 1.27	家畜共済事務処理統一検討会（テレビ会議）
3 1.28	第3回事業推進委員会（テレビ会議）
3 1.28	建物農機具共済担当課長及び担当者会議（テレビ会議）
3 1.29	家畜診療所運営検討委員会（テレビ会議）
3 1.29	支所総代協議会長会議（テレビ会議）
3 2.04	第4回農業保険制度研究委員会（テレビ会議）
3 2.05	第3回収入保険担当者等研修会（テレビ会議）
3 2.08	損害評価会果樹共済部会（りんご）（テレビ会議）
3 2.08	三役会議
3 2.08	北海道・東北地区連合会等参事会議（テレビ会議）
3 2.09	コンプライアンス研修会（一般職）10日まで（テレビ会議）
3 2.12	第10回理事会（テレビ会議）
3 2.14	福島県沖を震源とする地震対応
3 2.15	建物共済損害評価（地震）研修会（テレビ会議）
3 2.16	農業共済新聞全国研修集会（テレビ会議）
3 2.16	コンプライアンス研修会（管理職）17日まで（テレビ会議）
3 2.17	全国参事会議（テレビ会議）
3 2.17	園芸施設共済担当課長及び担当者会議（テレビ会議）
3 2.18	家畜共済担当課長会議（テレビ会議）
3 2.18	損害評価会畑作物共済（大豆）部会（テレビ会議）
3 2.18	支所統合予定地の現地確認（迫支所）
3 2.19	損害評価会家畜共済部会
3 2.19	家畜診療所運営委員会
3 2.19	経理担当者会議（テレビ会議）
3 2.19	園芸施設共済の加入推進に係るテレビ会議（農水省）
3 2.22	福島県沖地震被害状況確認

年月日	処 理 事 項
3 2.22	第6回監事会（テレビ会議）
3 2.22	支所統合予定地の現地確認（県南支所）
3 2.24	指定獣医師連絡会議（25日まで）（テレビ会議）
3 2.24	県北家畜診療センター建設支援協議会準備会
3 2.24	第2回事業運営検討会（制度関係）（テレビ会議）
3 2.24	任意共済事務処理統一検討会
3 2.25	収入保険担当課長及び担当者会議（テレビ会議）
3 2.26	第4回コンプライアンス改善委員会（テレビ会議）
3 2.26	業務会議（テレビ会議）
3 3.02	第9回組織運営委員会（テレビ会議）
3 3.02	第8回建設委員会（テレビ会議）
3 3.03	第5回農業保険制度研究委員会（テレビ会議）
3 3.05	三役会議
3 3.09	第11回理事会（テレビ会議）
3 3.12	総代選挙会（テレビ会議）
3 3.15	第6回農業保険制度研究委員会（テレビ会議）
3 3.16	総務課長会議（テレビ会議）
3 3.16	事業等別（農作物共済）職員研修会（テレビ会議）
3 3.18	不祥事件対策本部会議
3 3.18	緊急三役会議
3 3.19	事業等別（畑作物共済）職員研修会（テレビ会議）
3 3.19	損害評価会園芸施設共済部会（テレビ会議）
3 3.19	第4回資金運用（余裕金運用管理）委員会（テレビ会議）
3 3.21	宮城県沖を震源とする地震対応
3 3.21	不祥事件対策本部会議
3 3.22	第4回事業推進委員会（テレビ会議）
3 3.23	県北家畜診療センター診療区域の獣医療提供体制整備推進協議会
3 3.24	家畜共済新任者研修会（テレビ会議）
3 3.24	全国農業共済協会第137回臨時総会及び全国農業共済組合連合会第12回臨時総会並びに第3回全国特定組合長・会長会議（テレビ会議）
3 3.25	業務会議（テレビ会議）
3 3.25	第12回理事会（テレビ会議）
3 3.25	三役会議
3 3.26	職員懲戒委員会
3 3.26	第10回組織運営委員会（テレビ会議）
3 3.26	情報処理担当者会議（テレビ会議）
3 3.26	任意共済事業推進担当者会議（テレビ会議）
3 3.29	三役会議
3 3.29	第13回理事会（テレビ会議）
3 3.29	第3回役員協議会

## イ 総代会

(ア) 第11回通常総代会 (テレビ会議)

(令和2年5月28日 農業共済ビル会議室及び各支所会議室)

総代会当日現在総代数	A	291 人	出席率
本人出席	B	8 人	B/A 2.7 %
代理出席		0 人	
書面出席		275 人	
出席者計	C	283 人	C/A 97.3 %

### 議事及び議決事項

- 1 保管中農産物補償共済の新設について
- 2 定款の一部変更について
- 3 事業規程の一部変更について
- 4 令和元年度事業報告書、財産目録、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案及び不足金処理案の承認について
- 5 令和2年度事業計画設定の承認について
- 6 令和2年度事務費の賦課額及び賦課方法について
- 7 令和2年度役員、顧問弁護士及び共済部長の報酬額の決定について
- 8 令和2年度における借入金の最高限度額、借入利率及び償還方法の決定について
- 9 令和2年度余裕金預入先金融機関の承認について
- 10 農作物共済危険段階別共済掛金率の設定について
- 11 園芸施設共済危険段階別共済掛金率の設定について
- 12 職員の給与に関する実施細則の一部改正について
- 13 附帯決議

(イ) 第12回臨時総代会 (テレビ会議)

(令和2年11月30日 農業共済ビル会議室及び各支所会議室)

総代会当日現在総代数	A	290 人	出席率
本人出席	B	9 人	B/A 3.1 %
代理出席		0 人	
書面出席		269 人	
出席者計	C	278 人	C/A 95.9 %

### 議事及び議決事項

- 1 事業規程の一部変更について
- 2 令和2年度業務収支予算の変更について

## ウ 組合員の増減

年度始組合員数	年度末組合員数	増減
70,842 人	68,654 人	△ 2,188 人

エ 役職員その他

(ア) 役員

理事			監事	合計
常勤	非常勤	計		
1人	22人	23人	3人	26人

(イ) 職員

	参事	支所長	監査室	総務	収入保険	農作物	畑作物	果樹	園芸施設	家畜	建物	農機具	診療センター	研修所	計
男	1	8	2	28	21	25	15	9	16	44	24	17	20	4	234
女				14	2	1	2	1	3	5	6	2	14	1	51
計	1	8	2	42	23	26	17	10	19	49	30	19	34	5	285

※職員数には専門員、嘱託職員、臨時職員を含んでいません。

(職員の勤務場所別職員数)

	本所	県南支所	宮城中央支所	亙理名取支所	六の国支所	大崎支所	栗原支所	迫支所	石巻支所	県南家畜診療センター	中央家畜診療センター	県北家畜診療センター	家畜診療研修所	計
男	36	22	22	15	17	31	21	30	16	4	7	9	4	234
女	7	6	2	1	3	4	5	4	4	4	4	6	1	51
計	43	28	24	16	20	35	26	34	20	8	11	15	5	285

(ウ) 総代、共済部長、損害評価会委員、損害評価員

総代	共済部長	損害評価会委員	損害評価員	家畜診療所運営委員
290人	3,588人	723人	3,762人	4人

(損害評価会委員、損害評価員の内訳：延人数)

	水稻	麦	家畜	果樹	大豆	蚕繭	園芸施設	任意
損害評価会委員	699人	※13人	※6人	32人	※14人	5人	※8人	※4人
損害評価員	3,671人	0人	0人	29人	0人	0人	48人	14人

※各部会の構成人数